



社協だより

—安心して暮らせる福祉のまちづくり—

2025年

10月

No.331



倉本園芸様に共同募金自動販売機設置いただきました！

- P2** 共同募金運動／在宅福祉課
- P3** ワークキャンプ／地域福祉課
- P4** 地域サロン200回記念／下町健康清正会（下町）
高年齢者の生きがいくくり／シルバー人材センター
- P5** 社協情報／もの忘れ相談室、心配ごと相談など
- P6** 地域サロン／千光寺サロン（下陳）、ほほえみ会（木山下辻団地）
地域を支えるふくしの輪／

「令和7年8月大雨災害義援金」の募集について

10月の社協だより

今月号の表紙は、「共同募金自販機設置」です。今年度、倉本園芸様のご協力で、店舗前に設置頂きました。購入金額の一部が募金される仕組みです。善意の輪が増々広がることが期待されます。

その他、「共同募金運動」や、「ワークキャンプ」についてご紹介しています。

社会福祉法人 益城町社会福祉協議会

共同募金運動



●共同募金とは

共同募金運動は、第二次世界大戦後、昭和22年に「国民たすけあい運動」として始まりました。「困ったときはお互いさま」の気持ちから、第1回目の共同募金運動ではおよそ6億円の寄付金が寄せられました。現在の紙幣価値にすると、一一〇〇億円に相当するといわれています。

現在では、「社会福祉法」に定められた地域福祉の推進を目的に、さまざまな地域の課題解決に取り組み民間団体を支援する「じぶんの町を良くするしくみ」として、地域のさまざまな福祉活動を支援しています。

●募金の使い道

お寄せいただいた募金は、全額熊本県共同募金会へ送金し、翌年度に広域配分と地域配分に分けて配分されています。

広域配分は、県内の社会福祉施設やNPO法人、保育所等に配分されています。

地域配分は、募金を集めた市町村の社会福祉協議会へ配分され、

高齢者が安心して集える居場所づくりや、子育て世帯を支える活動、ボランティア団体の活動支援など、地域の皆さんの生活を支えるために活用されています。

●非常時にも活用されています

大規模な災害が発生した場合には、都道府県域を越えて、全国共同募金会が災害等準備金を拠出し合い、被災地を支援します。

※災害等準備金とは

毎年、災害に備え、各都道府県域ごとに募金額の3%を積み立てています。

●益城町共同募金委員会について

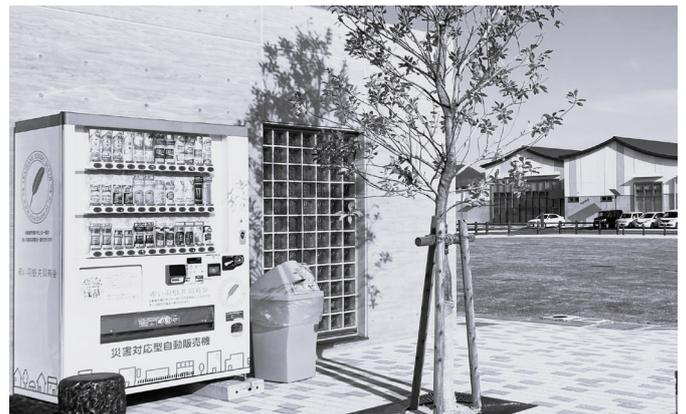
益城町共同募金委員会は、熊本県共同募金会から益城町社会福祉協議会が業務を受けて活動しています。10月から「赤い羽根共同募金」、11月から「歳末たすけあい募金」を実施し、地域の皆様や企業にご協力いただいています。



地域をより良くするための募金です



町内イベント等での街頭募金運動の様子



地域共生センター「カタル」に設置中の自動販売機

ワークショップ

地域福祉課

地域の福祉を体験！
未来へつなげる夏の思い出



小学生から社会人までが福祉の現場で活動しました

夏休み期間中、福祉施設等での体験を通して福祉への興味・関心を深めていただくことを目的に今年もワークショップを実施しました。

町内にお住まいの小・中・高校生から社会人までの幅広い世代の方々が参加され、7月23日の事前学習会を終えた後、それぞれが体験活動を行いました。

今回の開催にあたり、町内の8つの福祉施設と3つの地域サロンに多大なるご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

活動を終えた参加者の皆様から寄せられた感想文の一部をご紹介します。



また会いに来ます！



利用者へのお茶淹れ

【参加者の皆様からの感想文】

・「利用者との会話の中で、生きていくことの大変さと楽しさを教えていただきました。年齢や生活してきた環境が違う方々が助け合う輪の中に、自分も入り交流出来たことが嬉しかったです」

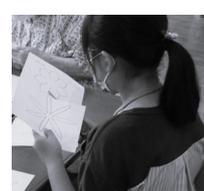
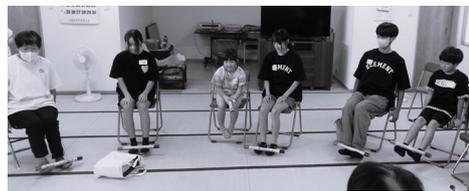
・「福祉について学び、利用者さんとお話をしたりレクリエーションに参加したりと、すべてが楽しく大変勉強になりました」

・「最初はとても緊張しましたが、さまざまな利用者の方とお話をしたり、一緒にダンスをしたりして、心から楽しむことができました」

・「サロンに参加し、年齢や性別関係なく、皆で笑って過ごす時間はとても良いのだと感じました」



サロンで大型ジェンガ！



利用者とのコミュニケーション



地域サロンでの交流



利用者への感謝のあいさつ

地域サロン200回記念

「下町健康清正会」

代表菅克成様からお言葉を頂戴しました

私がこの「下町健康清正公会」を引き継ぎがせていただいているから、長きにわたり活動を続けてまいりました。特に思い出深いのは、毎年9月に行われる「敬老の祝い」です。当時は、地域の子どもたちが元気いっぱい歌や踊りを披露してくれて、その可愛らしい姿に誰もが顔をほころばせていました。多い時には16名もの方々にお集まりいただき、近所の友人を誘って顔を出してくださいる方もいて、会場はいつも笑顔と活気に満ち溢れていました。

これはひとえに、長年支えてくださった皆様のおかげであり、心より感謝申し上げます。この大切な地域の灯を絶やすことなく、これからも皆様の健康維持と、何より大切な「地域のつながり」を守る場として活動を続けていきたいと切に願っております。

「最近、少し運動不足だな」「誰かとお茶でも飲みながらおしゃべりしたいな」と感じている方、どうぞお気軽に一度、顔を出してみてください。皆様の参加を心からお待ちしております。

「地域のつながりを大切に」 ご参加お待ちしております！

しかし、皆様もご存知の通り、熊本地震を境に町の様子は大きく変わりました。やむを得ずこの地を離れた方、また、残念ながら天寿を全うされた方もいらっしゃると思います。それに伴い、地域全体で急激に高齢化が進み、以前のような賑わいを維持することが難しくなり、現在の参加者は数名にとどまっているのが現状です。

そのような中でも、皆様の温かいご支援のおかげで、開催200回という大きな節目を迎えることができました。



参加されている皆さん。毎回開催日が待ち遠しいと話されています

高齢者の生きがいづくり

シルバー人材センター

利用者 馬水にお住まいの中居義一さん

腰の痛みが続き、かがんで行う掃除や片付けの作業がとてつらいうと感じていた頃、娘や知人からシルバー人材センターの「ちょっとサービス」のことを教えてもらい、利用を始められました。現在は主にお風呂とトイレの掃除、床や棚の拭き掃除もご依頼いただいております。

月に2回ご利用いただいております。1回あたり1時間の作業ですが、会員の方が来てくれるだけで、とても心強く、誰かと会話を交わす時間ができることで寂しさも和らぐと話されました。特に会員が掃除を終えたピカピカのお風呂に入るのは格別で、「本当に気持ちがいい」と笑顔で話されました。

今は腰の痛みで少し活動を控えています。体が整ったならグラウンドゴルフやラジオ体操にもまた参加したいという目標を持ち、日々の生活に励みを見出し、おられます。掃除のサポートだけでなく、人とのつながりが生まれることで、暮らしがより豊かになっている様子でした。



利用者の中居義一さん

『ちょっとサービス』

日常生活で、ちょっと手伝ってほしいこと、困っていることをシルバー人材センターの会員に頼める有償サービスです。

【依頼できる仕事】

◎地区のゴミ捨て場までのごみ出し・屋内の掃除・洗濯・衣類整理・買い物代行
※ご利用の方は下記までご相談ください。

時間：8：30～16：00の間で1時間
料金：1,207円
利用条件：①町内にお住まいで高齢者(65歳以上)世帯の方
②町内にお住まいで子育て中、単親世帯の方

注意事項：※1時間以内に完了する簡単な作業のみ対象です。
※1時間以上かかる作業や屋外作業などは、通常のシルバー人材センターをご利用ください。



◎ どうぞお気軽にご相談ください ◎

益城町社会福祉協議会 益城町シルバー人材センター
益城町惣領1470 (益城町保健福祉センターはびぬす内)
☎096-289-6092

社協情報報

◇ふれあい交流会

益城町内にお住まいの65歳以上の一人暮らしの方を対象に開催します。

日時・対象校区・場所／

①10月31日（金）

対象…木山・飯野

場所…飯野分館（砥川1735の1）

②11月5日（水）

対象…広安・津森

場所…飯野分館（砥川1735の1）

③11月6日（木）

対象…広安西・福田

場所…地域共生センターカタル（木山592）

※いずれも13時30分から開始です。

お住まいの地域によって開催日が異なりますので、ご注意ください。

参加の申し込みやお問い合わせはお住まいの地域の民生児童委員または当協議会にお願いします。

皆さんの参加お待ちしております。

問／地域福祉課

☎096-214-5566

◇もの忘れ相談室

認知症に関する悩みや不安の解決と一緒に考え、医療機関や介護サービス等、必要な機関にご紹介する相談室を開設しています。

相談日／10月21日（火）

①13時30分から ②14時30分から

③15時30分から

場所／役場1階相談室D

※事前予約制です。

問／地域福祉課

☎096-214-5566

◇シルバー人材センター会員募集

現在、事前予約制の入会説明会を実施しています。活動内容についてのご相談も可能です。興味のある方は、事前にご連絡ください。

日時／随時（平日9時～16時）

場所／保健福祉センター内事務所

（住所／益城町惣領1470）

問／シルバー人材センター

☎096-289-6092



ご夫婦での入会も大歓迎！
お待ちしております！
（写真は会員の加藤夫妻）

◇心配ごと相談

日常生活のちょっとした心配ごとから、土地や相続などの法律に関することまで相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

※予約不要（相談対応中の場合はお待ちいただくことがありますので、あらかじめご了承ください）

日時／毎週水曜日

10時から12時、13時から15時

場所／役場1階相談室D

住所（益城町宮園702）

※相談員は左記の表をご覧ください。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566

日程	専門相談員	相談員	
10月1日（水）	松尾 一 （行政相談委員）	山下裕子 （民生児童委員）	
10月8日（水）	松尾英美 （司法書士）	藤岡卓雄 （人権擁護委員）	杉野 武 （民生児童委員）
10月15日（水）	松尾 一 （行政書士）	林田由里子 （人権擁護委員）	木下たつみ （民生児童委員）
10月22日（水）	松尾英美 （司法書士）		岩本久枝 （民生児童委員）
10月29日（水）	松尾 一 （行政相談委員）		西嶋 武 （民生児童委員）
11月5日（水）	松尾英美 （司法書士）		川端友博 （民生児童委員）

※相談員は変更になる場合もあります。

◇実習生紹介（熊本学園大学）



【氏名】

やまだ 山田

けんたろう 健太郎さん

【趣味】

筋トレ・手話・バスケットボール

【好きな食べ物】

天井・カレー

【町の良いところ】

- ・ 自然が豊かで水がきれい
- ・ 人が優しく温かい
- ・ 子どもたちが明るく礼儀正しい

【実習の感想】

地域の支援は行政や医療、学校など様々な機関が協力しながら成り立っていることを学び、連携の大切さを実感しました。また、個別の訪問では、生活状況や気持ちに寄り添う姿勢の大切さを感じ、地域サロンでは、安心して集える場所があることの意味を肌で感じました。実習での経験を大切にしていきます。

【将来の目標】

- ・ 社会福祉士の国家試験に合格する。
- ・ 利用者の悩みに寄り添い、一緒に解決に向かうソーシャルワーカーになること。

～つながる地域・住みよいまち～

地域サロン

町内の各地域サロンでは、高齢者をはじめ、地域の人々が楽しく集える場づくりが盛んに行われています。また、介護予防や閉じこもり防止、見守り、仲間づくり、社会参加を目的とした活動にも取り組んでいます。

千光寺サロン（下陳）



笑顔があふれる賑やかサロンです

平成20年から始まったサロンは、毎回10名前後の参加があり、お花見や七夕など四季に合わせた特色のあるサロンを実施しています。

開催日／毎月の17日

時間／13時30分から

場所／下陳公民館



白熱のレクリエーション！

ほほえみ会（木山下辻団地）



つながりの輪が広がっています

令和3年から活動されており、活動開始時期が比較的新しいサロンです。介護予防や熱中症予防の講話、ニュースポーツなどを取り入れ、明るく笑い声が絶えないサロンです。

開催日／毎月第2木曜日

時間／9時30分から

場所／木山下辻団地集会所



健康維持増進も大切に

地域を支えるふくしの輪

「令和7年8月大雨災害義援金」の募集

令和7年8月の大雨災害では、熊本県や鹿児島県をはじめ各地で浸水や土砂流出による大きな災害が発生しました。

これを受け、被害に遭われた方々を支援するため、共同募金会が義援金の募集を行っています。お寄せいただいた義援金は、各県の配分委員会を通じて、被災された市町村へ送られ、被災者の方々に直接届けられます。

受付窓口は被災県ごとに異なりますので、詳細は下記のURLをご確認ください。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

※ <https://www.akaihane.or.jp/saigai-news/gienkin/42226/>

「誰もが安心して暮らせるまちづくりを支えている活動を紹介します」



町内の被災世帯への職員対応の様子

2025年

10月

No.331

発行 / 社会福祉法人 益城町社会福祉協議会 会長 西村 博則

〒861-2233 熊本県上益城郡益城町惣領1470

益城町保健福祉センター「はびねす」内

TEL/096-214-5566 FAX/096-214-5567

ホームページ <https://www.mashiki-shakyo.or.jp/>

